令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況と効果

(単位:千円)

				財	源		訳		
			特	定	財	源			
事業名	トロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	国庫支出金	Ŀ	県 支 出 金	その他	計	1	実施状況と効果
于 / L		// -	2+					一般財源	
				地方創生臨 時交付金	県支出金	その他	計		
			-	可义的亚					
庁舎維持管理事業	庁舎洗面台自動水栓化改修工事	754	101	101			101	653	庁舎トイレ洗面台の自動水栓化工事を行い感染防止対策を講じる ことで来庁者が安心して行政手続きを行える環境を整備し、社会 機能維持に努めることができた。 ●役場トイレ洗面台自動水栓化改修工事 17箇所
庁舎維持管理事業	飛沫防止用パーテーションの設置	1,394	1,393	1,393			1,393	1	役場機能を維持するため職員の執務スペースに飛沫パーテーションを設置し職員における感染防止策を講じることができた。 ●飛沫防止用パーテーション設置 280枚
庁舎維持管理事業	Wifi設置工事・LAN配線	355	355	355			355	0	役場でのテレワーク・テレビ会議の活用を推進し、また職員同士の距離確保のため会議室等でのリモートワークを可能にするためにWifi環境を整備することで職員における感染を防止対策を講じることができた。 ●庁舎Wifi設置 6箇所
ICT推進事業	テレワーク用PC整備	5,167	5,167	5,167			5,167	0	テレワーク用端末を購入しテレワーク環境を整備することで、職員における感染を防止、感染者等発生時の職務の遅滞ない遂行のための対策を講じることができた。 ●テレワーク用端末整備 20台
教育・保育給付支給事業	【認可保育所等補助金】認可保育所等における新型コロナウイルス感染症対策に係る物品 購入等に対する補助	2,100	2,100	1,050			2,100	0	子供の居場所を確保し、保護者の就労を支える社会機能を維持するために保育園感染防止対策を徹底するため、認可保育所等が負担する感染症対策に係る人件費や物品購入費費に対して補助を行うことができた ●認可保育所等 5箇所
保育園運営事業	新型コロナウィルス感染症対策消耗品	536	500	250			500	36	子供の居場所を確保し、保護者の就労を支える社会機能を維持するために町立保育園で感染症対策用消耗品を購入し保育園感染防止対策を徹底することに努めた。 ●町立保育園 1箇所
保育園運営事業	サーマルカメラの購入	151	150	150			150	1	子供の居場所を確保し、保護者の就労を支える社会機能を維持するために保育園にサーマルカメラを設置し感染防止対策を徹底することに努めた。 ●町立保育園 サーマルカメラ 1台設置
クリーンセンター連宮事業	サーマルカメラ、飛沫防止パーテーション・非接触型消毒噴霧器・作業マスクインナーの購入	460	460	460			460	0	町民の日常生活を支えるごみ収集業務を維持するため、クリーンセンターの感染症対策を徹底することに努めた。 ●サーマルカメラ、飛沫防止パーテーション非接触型消毒噴霧器の設置 ●感染症対策用消耗品(作業マスクインナー等)の購入
小学校施設管理事業	空気循環器	3,960	3,960	2,025			3,960	0	小学校教育活動継続するため、感染症対策用物品を購入し感染対策を講じることができた。 ●空気循環器 4台

		決算額		財	源 内		
事業名			特 定 財 源			<u> </u>	
	事業概要		国庫支出金	出金 県 うち地方創生臨 時交付金	具 支 出 金 そ の 他 県支出金 その他	計 一般財活	実施状況と効果
中学校施設管理事業	空気循環器	1,980	1,980	1,035		1,980	中学校教育活動継続するため、感染症対策用物品を購入し感染対 ① 策を講じることができた。 ●空気循環器 2台
小学校情報教育推進事業	教員用タブレット等の追加整備	5,579	5,579	5,189		5,579	濃厚接触者やコロナ禍での登校に不安を感じる児童生徒もオンラインで授業に参加できるよう、遠隔学習機能の強化を図るため、 ① 教員用タブレット等の追加購入することができた。 ●タブレット端末小学校設置分 92台
小学校情報教育推進事業	校内LAN整備事業委託	1,760	1,760	1,760		1,760	濃厚接触者やコロナ禍での登校に不安を感じる児童生徒もオンラインで授業に参加できるよう、遠隔学習機能の強化を図るため、 ○ 校内の無線LAN環境を強化することができた。 ●小学校 4校 職員室他
小学校教育振興事業	飛沫防止用パーテーションの設置	754	754	754		754	子供の健やかな学びの場を保証するために、感染症対策を徹底す 0 ることに努めた。 ●飛沫防止用パーテーションの設置 小学校 342枚
中学校情報教育推進事業	教員用タブレット等の追加整備	1,303	1,302	1,144		1,302	濃厚接触者やコロナ禍での登校に不安を感じる児童生徒もオンラインで授業に参加できるよう、遠隔学習機能の強化を図るため、 教員用タブレット等の追加購入することができた。 ●タブレット端末中学校設置分 21台
中学校情報教育推進事業	校内LAN整備事業委託	726	726	726		726	濃厚接触者やコロナ禍での登校に不安を感じる児童生徒もオンラインで授業に参加できるよう、遠隔学習機能の強化を図るため、 校内の無線LAN環境を強化することができた。 ●中学校 2校 職員室
中学校教育振興事業	サーマルカメラ、飛沫防止用パーテーションの設置	1,054	1,054	1,054		1,054	子供の健やかな学びの場を保証するために、感染症対策を徹底することに努めた。 ●飛沫防止用パーテーションの設置 中学校 88枚 ●サーマルカメラの設置 6台
地域連携・体験学習推進事業	中学校修学旅行キャンセル代	2,490	2,447	2,447		2,447	43 町立中学校の修学旅行について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としたことから発生した修学旅行キャンセル代について、町で全額支出することで保護者の負担を軽減することができた。
	非接触型自動水栓化改修工事・非接触型消毒噴霧器の設置	1,137	1,136	1,136		1,136	1
<u>葉</u> 山しおさい公園管理事業	非接触型自動水栓化改修工事・非接触型消毒噴霧器の設置	304	303	303		303	── 町民のメンタルケアや健康維持のため、公園、図書館等のコミュ 1 ニティ施設の感染症対策を徹底し町民が安心して活動できる場所
博物館管理運営事業	非接触型自動水栓化改修工事・非接触型消毒噴霧器の設置	152	151	151		151	を確保することに努めた。1 ●公園2か所、博物館、図書館に非接触型自動水栓化改修工事施
図書館管理運営事業	非接触型自動水栓化改修工事・非接触型消毒噴霧器の設置	856	856	856		856	
消防庁舎維持管理事業	Wifi設置工事・LAN配線	846	845	845		845	消防庁舎でのテレワーク・テレビ会議の活用を推進し、また職員 同士の距離確保のため会議室等をリモートワークを可能にするた 1 めにWifi環境を整備することで職員における感染を防止対策を講 じることができた。 ●消防庁舎Wifi設置 5箇所

	事業概要				 源	内			<u></u>
事業名		· 決算額 _		を を ち地方創生臨 時交付金	財 果 支 出 金 県支出金		計計	- 一般財源	実施状況と効果
消防庁舎維持管理事業	非接触型自動水栓化改修工事・ オートソープディスペンサーの設置	910	909	909			909	1	町民の日常生活を支え消防・救急業務を維持するため、消防庁舎の感染症対策を徹底することに努めた。 ●非接触型自動水栓化改修工事消防庁舎 9箇所 ●オートソープディスペンサーの設置 10箇所
高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種助成 (令和3年度繰越分)	1,386	1,245	1,245			1,245	141	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の助成対象者を拡大し、70歳以上の定期接種該当者及び66歳以上の定期接種非該当者も対象とすることで、新型コロナウイルス感染症との併発による重症化を予防の取組みを行うことができた。 ●接種実績(R02拡充分)712人
葉山町電子商品券交付事業	電子商品券交付事業 (令和3年度繰越分)	180,470	114,375	114,375			114,375		町民に町内で利用できる電子商品券を配布することで、庁内の消費喚起を促進し、新型コロナウィルス感染症の影響により売り上げが低迷している町内中小企業の経営維持を目的とした支援を行うことができた。 ●電子商品券発行 @5,000円×33,051名 利用率 95.5%
		216,584	149,608	144,880	0	0	149,608	66,976	

※地方創生臨時交付金144,880千円のうち令和3年度 29,260千円 令和2年度⇒令和3年度繰越分 115,620千円